

VI 学術的・文化的な交流の促進

1. 学術研究のネットワークづくり

ア ねらい

錦江湾をめぐる火山や海洋，歴史・文化等に関する学術研究機能の充実を促進するとともに，国内外の研究者を招き，学会やシンポジウム等を開催し，これらを通じて学術研究のネットワークの形成を図る。また，それらの成果を，錦江湾の一層の魅力高める情報として国内外に発信し，錦江湾のイメージ戦略に活用する。

イ 事業内容

事業項目	事業概要	事業主体
①鹿児島大学水産学部附属海洋資源環境教育研究センターの活用	<p>錦江湾や鹿児島県沿岸各地の水産や海洋環境の諸問題を解決するための研究を行う。</p> <p>①微生物学研究室： 赤潮発生メカニズムとモニタリング手法の開発，山川湾周辺の嫌気性光合成細菌の分布調査，微生物を用いた環境修復などに関する研究</p> <p>②環境保全学研究室： 有機スズ，農薬，環境ホルモンをはじめとする環境汚染物のモニタリングと環境汚染物質が水棲動物に及ぼす影響とメカニズムの解明</p>	鹿児島大学
②「上野原縄文の森」の活用 <再掲>	<p>「上野原縄文の森」の円滑な管理運営を行うとともに，施設を活用した各種イベント・体験活動の実施，また，施設に関する様々な情報を発信することにより，青少年や県民の鹿児島の歴史や文化に対する関心を高め，観光や地域振興等の幅広い活用を図る。</p> <p>【主な内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「上野原縄文の森」管理運営事業 円滑な管理運営と更なる県民へのサービス向上に努める。 2 ジョイJOYじょうもん事業 企画展による情報発信を通じて，鹿児島の歴史に対する関心を高める。 3 その他 縄文の森春・秋まつりや考古学講座，アートギャラリー一等を実施して利用者の拡大を図る。 	鹿児島県
③インターネットによる国内外への情報発信	鹿児島大学，かごしま水族館（海洋），県埋蔵文化財資料センター（歴史），京都大学（火山）などと連携を図り，錦江湾に関するホームページを拠点として，国内外への情報発信機能の強化を図る。	大学など
④桜島・錦江湾ジオパーク推進事業 <再掲>	<p>世界認定を見据えて，ジオパーク活動を推進することにより，桜島・錦江湾の魅力づくり等のこれまでの取組をさらに充実させ，国内外に一体的に情報発信していくことを通じて，ジオの魅力・特性を生かした観光交流の推進や，自然科学への認識の向上，鹿児島への愛着や誇りの醸成を図る。</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 世界認定に向けた取組 2 ジオに関する活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定ジオガイドのフォローアップ ・ ジオツアー，セミナー，イベント等実施 ・ ガイドの理解増進 3 情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ HP運用，各種媒体の作成 4 桜島コンシェルジュセンターの運用 	桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会，鹿児島市，垂水市，始良市

